

5-2 観光・コンベンション

1 特色や魅力を生かした集客力の向上

●基本方針

名古屋の特色や魅力を生かし、広く世界に向けた情報発信につとめ、集客力の向上をはかります。

●現状と課題

人々が活発に交流を行うことは、都市が活力を維持するための非常に重要な要件となっています。

日本各地や海外からより一層多くの人々が訪れ、都市の交流を活性化していくためには、名古屋の特色や魅力を生かし、集客力を向上するための施策を積極的に展開することが重要です。

また、2005 年（平成 17 年）の愛・地球博の開催や中部国際空港の開港を観光客誘致の好機ととらえ、博覧会来場者に対し、観光施設などへの誘致活動を行うとともに、博覧会後も多くの観光客が訪れるよう、誘致策を検討し、実施していく必要があります。

●数値目標

	現状値	18 年度目標値	22 年度目標値	所管局
観光施設の年間入込客数	2,092 万人 (14 年度)	2,150 万人	2,200 万人	市民経済局
数値目標設定の考え方： 市内主要観光施設の入込客数の増をめざす。				

●事業計画

事業名	事業内容	現況（⑮末見込み）	計画目標 [⑯～⑳の事業量等]	所管局
観光客誘致 施策の推進	名古屋の特色である歴史文化観光、産業観光、都市観光それぞれの観光資源について、特色に応じて、パンフレット、ホームページなどによる情報提供を実施	実施	実施	市民経済局
	近隣自治体などと連携して、観光客誘致のためのキャンペーン、広告宣伝事業などを実施	実施	実施	
映画撮影等 誘致事業の 推進	映画などのロケーション撮影の誘致策やロケーション撮影に対する支援策を推進	推進	推進	市民経済局

2 観光・コンベンション都市としての交流の促進

●基本方針

観光・コンベンション※1都市として活気に満ちた多様な交流を促進するとともに、それを支える市民のホスピタリティ（もてなす心）の醸成をはかります。

●現状と課題

国際会議などのコンベンションの開催は、人々の活発な交流を促進するとともに、都市活力の向上につながり、名古屋の活性化に寄与します。

しかしながら、コンベンション誘致の気運が全国的に高まり、都市間競争が激しさを増す中で、本市を含めた東京以外の都市では、開催件数の停滞が続いています。

国内外からより多くの人々が訪れることは、本市のイメージアップにもつながることから、今後、より効果的な誘致活動などを展開し、コンベンションの誘致やイベントの開催をすすめるとともに、来訪者に快適に過ごしてもらえよう、受け入れ施策の充実をはかる必要があります。

●数値目標

	現状値	18 年度目標値	22 年度目標値	所管局
国際会議の年間開催件数	167 件 (14 年度)	190 件	200 件	市民経済局
数値目標設定の考え方： 国際会議の本市開催件数の増をめざす。				

●事業計画

事業名	事業内容	現況（⑮末見込み）	計画目標 [⑯～⑳の事業量等]	所管局
来訪者受入 施策の充実	観光マップ、観光案内板、 ホームページなどによる情 報提供を実施 中部国際空港内に観光情報 提供コーナーを設置 金山観光案内所を改装 観光ガイドボランティアの 活動機会を提供	観光案内板の多 言語対応など 検討 検討 実施	観光案内板の多 言語対応など 設置、情報提供 開設 実施	市民経済局
コンベンシ ョン・イベ ントの開催	都市のにぎわいの創出や名 古屋の PR および活性化を はかるため、愛・地球博の 開催にあわせて大規模コン ベンション・イベントを開 催	開催	開催 旅フェア 2004 世界キルトカ ーニバル名古 屋 2005 産業観光国際 フォーラム	市民経済局

※1 コンベンション

大会・会議や展示会など、国内外から多くの人々が訪れる催し。

コンベンション誘致促進策の充実	コンベンションの誘致をすすめるため、国際会議の開催助成、コンベンション開催準備資金の貸し付け、国際会議参加者の宿泊料金を軽減する宿泊コンベンションレートなど各種誘致促進策を充実	実施	実施	市民経済局
	一層のホスピタリティの醸成をはかるため、コンベンションボランティアに活動機会を提供	実施	実施	

3 2005 年日本国際博覧会の推進

●基本方針

2005 年日本国際博覧会（愛・地球博）を成功に導くとともに、名古屋の発展の大きな契機として位置づけ、情報発信をはじめさまざまな施策を展開します。

●現状と課題

愛・地球博の開催に向けて会場建設が始まり、名古屋市パビリオン実施計画が策定されるなど、準備が着実にすすんでいます。

今後も母都市として開催を推進していくとともに、万博を一過性のイベントとせず、その取り組みが将来のまちづくりを誘導するものとなるよう展開していく必要があります。

●数値目標

	現状値	18 年度目標値	22 年度目標値	所管局
愛・地球博の入場者数	—	1,500 万人 (17 年度)	—	総務局
数値目標設定の考え方： 愛・地球博の成功に向けて、本市としても BIE 登録された目標入場者数の達成に寄与する。				
ネキスポシティ・シンフォニーの参加数	32 グループ (14 年度)	1,000 グループ (17 年度)	—	総務局
数値目標設定の考え方： より多くの市民・企業が参加することによって広く市域全体を盛り上げていくため、1 学区あたり 4 グループ程度の参加をめざす。				

●事業計画

事業名	事業内容	現況（⑮末見込み）	計画目標 [⑯～⑳の事業量等]	所管局
愛・地球博の会場建設	2005 年日本国際博覧会協会による会場建設を促進	会場建設工事	完了	総務局
愛・地球博へのパビリオン出展	愛・地球博を代表するホストシティとしてパビリオンを出展し、21 世紀型の都市文化・生活文化への転換を呼びかけ	名古屋市パビリオン実施計画の策定	制作完了、運営	総務局
ネキスポシティ・シンフォニーの推進	愛・地球博を契機とした文化創造をめざして、なごやの街中を舞台に「環境」「感性」をキーワードとした市民・企業の取り組みを促進	参加募集、イベント実施	シンフォニー・イベントの実施 シンフォニー活動の促進	総務局
笹島サテライト事業の推進	愛・地球博のウェルカムゲート、名古屋パワーの発信・交流拠点、新しい都心のにぎわいの実験・創造拠点として、博覧会サテライト事業を推進	会場計画策定	会場整備完了、運営	総務局

愛・地球博 に向けた観 光キャンペ ーンの実施 (新規)	関係自治体、観光協会、民 間事業者などと連携し、 愛・地球博に向けた観光キ ャンペーンを実施	—	実施	市 民 経 済 局
--	---	---	----	--------------